

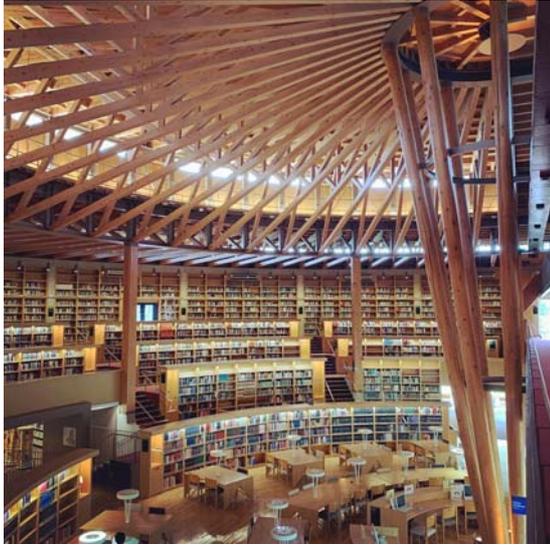


■東北ブロック見学会INあきた 1日目参加報告

酒田支部 古川美紀

令和6年10月5日・6日の2日間、東北ブロック会見学会INあきたが開催され、東北各県より80名が、私たち山形県からは9名が参加しました。

最初の見学地は秋田市の南に位置する国際交流の豊かな大学「公立大学法人国際教養大学」です。



この大学では英語による講義や全寮制が採用されています。講義棟・中嶋記念図書館・学生会館など普段は入れない場所も案内頂きました。やはり中嶋記念図書館は印象的で秋田杉の無垢材が傘を広げた下に展開する書架と閲覧席との構成は圧倒的且つとても美しいです。



既存樹木を残すように図書館を配し周辺の森林と一体となった空間が創りだされており、木霊が感じられる様でした。見学後に株式会社ライフデザイン建築研究所代表取締役茂木聡様より秋田杉と鉄という素材を用い、伝統木造工法と鉄骨フィーレンデル梁によるハイブリッド構造について詳しく解説いただき、より深く理解することが出来ました。



その後、秋田国際ダリア園を訪れました。広々とした園内で色とりどりのダリアを堪能し、



懇親会場「象潟夕日の宿・さんねむ温泉」へ向かいました。



久しぶりに皆さんと再会できたことを嬉しく思い、日本海の海の幸を味わいお酒も程よく進んだところで、各県チームによるカラオケバトルが始まりました。山形チームは全建女山形大会PRを兼ねて花笠音頭を歌い踊りましたが、私は次回までに練習が必要だと感じました(-_-)

令和6年10月5-6日に「東北ブロック会INあきた」が開催されました。

1日目は国際教養大学 中嶋記念図書館、秋田国際ダリア園、2日目は白瀬南極探検隊記念館、蚬満寺を見学しました。



↑かわいいダリヤが沢山♪ダリヤのミニ図鑑が出来ました！



↑懇親会にて 秋田県の皆さん「秋田県民歌」を熱唱



←懇親会は
美味しいご馳走
お酒とともに

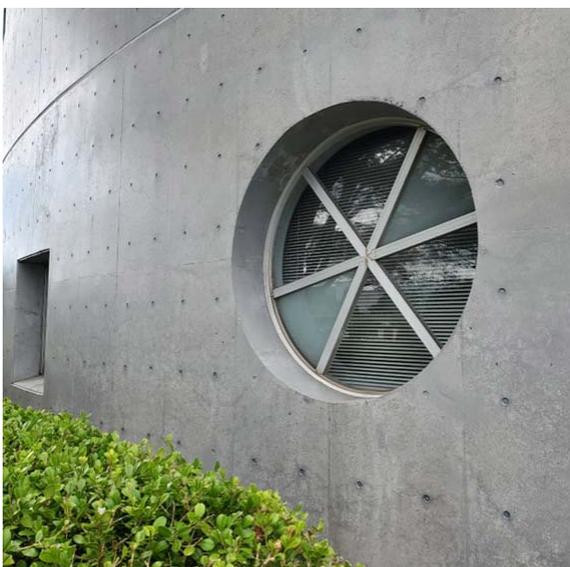
話が尽きない
楽しい時間でした

2日目に訪れた白瀬南極探検隊記念館は、明治45年に日本人で初めて南極を探検した白瀬隼氏と彼の壮大な夢とロマンに共感した30人の男たちが、明治末期南極の白い大陸に繰り広げた壮絶な人間ドラマを記録した館です。

世界的建築家 黒川紀章氏が南極大陸と氷山をイメージして設計したドーナツ形の展示館と、その中央にそびえ立つ円錐形のドームがある外観がとても個性的でした。氷山を表現した円錐形のドームは白瀬南極探検隊の厳しく崇高な偉業を示し、それを取り囲むドーナツ形の形態は南極探検隊全員のチームワークだけではなく、太陽の



まわりを巡っている地球、太陽系の宇宙も暗示しているそうです。パンフレットの表紙に書かれてある『人間は目的に向かって剛直に、まっすぐ進むべきものである』という言葉に背筋がのびる思いがしました。



■第66回建築士会全国大会 鹿児島大会 鹿児島セッション報告

村山支部 草刈めぐみ

11月25日 9:30 鹿児島駅集合

鹿児島駅ホームに次々と電車が入ってくる。古い型の電車。最新の電車。市民の足として欠かせない。



参加メンバーがそろい乗り込む電車は「貸切」の表示があり先ずびっくり！



各駅で待っている一般客はなぜこの電車のドアが開かないのか不思議な様子で、「ごめんね～」と心の中で謝罪。路面電車から見える線路敷きがあざやかな芝のグリーン。「市電軌道敷き緑化」の看板が設置されていた。平成18年度からの取組らしい。



電車に揺られながら、近隣の建物にまつわる話を聞く。鹿児島市立病院には元の場所に土壌汚染が見つかり、院移転の責任の所在が問題になり解決までに数年費やした。市街地の再開発事業が進んでいる。繁華街にある一番大きな老舗のデパート山形屋は、大正6年山形出身の源衛門さんによる創業とのこと。とても重厚な趣のある建物。

鹿児島市交通局に立ち寄り、制御室、展示室、整備工場を見学。



↑ 制御室



↑ 展示室のミニチュア



↑ 展示室からの桜島

↓整備工場では、すべて分解して部品をきれいにし、組み立てなおしている。
この写真の右端の車両には「鹿児島市×鶴岡市」の文字。兄弟都市だと知る。



↑レトロ調の電車

散水と芝刈の作業は、路面電車の運行が終了した夜間に交通局の職員が担当しており、朝になれば始発から運転士として勤務するという過酷な労働だった。現在は外部に委託しており、写真の散水車と芝刈装置は老朽化もあって廃車の予定だという。しかし、「世界に二つとないこれらをただ廃車にしてしまうのはもったいない。このままここに展示してはどうか？」と提案してみたが、どうなるだろうか。

↓軌道敷きの芝に散水する散水車
(降灰の掃除にもなる)



↓芝刈装置 (赤い部分に刃があり、刈った芝がホースで上に吸い上げられ箱に入る仕組み)



途中の稲森会館は見えなかった。



あれこれ投稿記事募集！
各支部でご紹介したい活動がありましたら
各支部の女性委員までご連絡ください。
お待ちしております♪

山形県建築士会女性委員会では入会者募集中！

お問い合わせ：山形県建築士会
TEL:023-643-4568
<http://www.yamagata-ken.org>

